



# しなのめ

平成28年5月6日発行



## 「さわやかな笑顔輝く東中」



校長

川本 幸則

東中学校へ赴任し、一ヶ月が経とうとしています。校庭の木々も新芽から若葉へ成長し、時の経過を感じます。入学式では、二百七名の新入生を迎え、生徒数七百五十八名でのスタートとなりました。それぞれの生徒が新たな気持ちで、意欲を持ってスタートを切ったことと思います。

始業式では、「さわやかな笑顔輝く東中」を目指し、仲間とともに支え合い、頑張り合うために、互いに思いやり、話を聞いて、考えることを意識してほしいと話しました。そして、「東中生としてのプライド」をもって、ますます誇りに思える学校を目指そうと伝えました。そんな中、地域の方から「あいさつが気持ちよい」と学校へお電話をいただきました。大変うれしく思うと同時に、東中生が地域で大切にされていることを実感しました。今後も、学校・地域などの様々な場面で東中生のさわやかな笑顔が見られることを期

待っています。

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。生徒たちは、今後、様々な経験を積みながら大人への階段を一步一步上つていきます。一人一人が自分に誇りと自信を持って、社会へ旅立てるよう職員一同努力していきます。ご家庭と力を合わせ取り組んでいくことで、達成できると考えます。よろしくお願いいたします。



### 東雲日記

本年度も「東中学校いじめ防止基本方針」を掲載する運びとなった(裏面) 全国的な「学校でのいじめ」への関心が高まり、「いじめ防止対策推進法」が、平成二十五年六月に公布された。本校でも、毎年の子どもたちの現状を踏まえながら、平成二十六年より「東中学校いじめ防止基本方針」を策定している。本年度も生徒指導部による昨年度の検証より一部の追加・修正を経て、先日の職員会で全職員に周知された。必要があれば、より有効な形で運用が望まれる。「備えあれば、憂いなし」とは、災害への心構えの本質を伝える格言だが、「子どもたちの「いじめ」にも十分当てはまると感じている。どちらも、あつてはならない!という考えから、もしあった場合にどうすべきなのか?という捉え方へ...子どもたちの現実にしつかりと目を向け、開かれた学校を今後もめざしたい。(奈)

このお便りは、生徒のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。